

1. 中国の習主席が初訪問、計355億円の覚書

10/13、カンボジアと中国の関係が深まっている。国家主席になってから初めてカンボジアを訪問した中国の習近平国家主席は、フン・セン首相と首都プンペンで会談し、総額約3億4,100万米ドル(約355億円)の覚書に調印。交換文書は31件と異例の数となり、両国首脳は親密さをアピールした。地元各紙によると、覚書の内訳はソフトローン(長期低利貸付)が約1億7,800万米ドル、一般融資が約5,900万米ドル、カンボジア軍への支援が約1,500万米ドルだった。カンボジアが中国に対して抱える債務約8,900万米ドルの支払いも免除した。

2. 中国の資金協力拡大、野党「国益に反する」

10/16、カンボジア野党・救国党のサム・レンシー党首は、中国との経済関係強化を進める政府の方針を批判した。中国による資金協力の拡大は国民の利益に反する結果を招くとの見方を示している。同党首は、カンボジアを訪問した中国の習近平国家主席とフン・セン首相が13日に総額約3億4,100万米ドル(約355億円)規模の融資などに関する覚書に調印したことに言及。「政府は容易な資金調達手段として、中国からの融資に依存しすぎ」と批判した。鉱業や林業に関与する中国系の企業が、土地の強制収用や森林破壊を進めているとも主張。地元住民に大きな被害を与えていることを忘れてはならないと警告した。さらに中国系の企業が、カンボジアの資源などを自国の利益優先で活用している事例にも懸念を示している。救国党はこれまで、親中国路線を歩んできたとされるため、サム党首の中国批判に違和感を示す声も出ている。だが、救国党の報道担当者は「中国との関係よりも、まず国民の人権保護が最大の優先事項」と強調した。

3. 国連人権理、反体制派弾圧懸念

9/28、ジュネーブで開催中の国連人権理事会で、カンボジアの人権問題に関するスミス国連特別報告者が「政府が反体制派を厳しく罰しているとの証拠が多くある」と指摘、刑法の条項やデモ規制を見直すべきだと指摘した。スミス氏はカンボジア紛争を終結させた25年前の和平協定は平和をもたらしたが、その後の発展の恩恵は全ての人には行き渡っていないと強調。政府当局者が国は危機的な状況にあるとの見方から、憲法で保障された基本的人権にも制限を加えようとしていると批判した。その後の討議で、欧州連合(EU)代表がカンボジアでは野党や市民グループのメンバーが逮捕・拘束されるなど政治的緊張がみられると指摘。日本代表も、表現や結社の自由に関する法律の適切な運用を求めた。

4. (再録) 来年の最低賃金9.3% 上昇、月153ドルで決定

9/29、カンボジア政府は、来年初めから縫製業に適用する法定最低賃金を月153米ドル(約1万5,500円)に設定することを決定した。2016年比で9.3%の上昇で、15年の上昇率とほぼ同水準となる。ただ、労組の提示額を大幅に下回ったため、今後のデモなどが懸念される。

《最低賃金交渉経過と事後》

①9/5 縫製業の2017年最低賃金、180ドルを組合は要求

年に一度の賃上げ交渉が迫った先週の金曜日、政府系と労働系の縫製労働組合が意見をまとめ、新たな最低賃金の交渉金額を180ドルに設定する、と労務省に知らせた。180ドルは現行の140ドルから30パーセント近くアップすることになる。しかも前年は、話し合いでより低い金額が決まった後に、フン・セン首相がプラス5ドル増やす、と発表したのは記憶に新しい。2017年の最低賃金を決める話し合いは土曜日からスタートする。労働組合・政府・事業主の3者から、それぞれの代表が参加する。新たな最低賃金は、話し合いを重ね来年の1月までには決定される。「わたしたち全員、新最低賃金として179.60ドルが適切だと、意見を一致させました。この額を目標として、労務省に送ります」とNational Union Alliance Chamber of Cambodia (NACC)のSom Aunさんは話した。届け出には労働組合全17団体が署名しており、NCC以外にはCambodian Confederation of Unions、や、Coalition of Cambodian Apparel Workers Democratic Unionなどが参加。

組合は、今回の額に決まった理由について、独自の調査と、政府が以前発表した、一般世帯の平均的な出費額を考慮した結果、と話した。「今後の交渉で、私たちの意見が受け入れられるのを願っています。これは、普通の労働者が毎月いくら必要としているかを、ちゃんと調査したうえで出した金額なのですから」、とNational Reade Union Coalitionの代表Far Salyさんは話した。「この額の賃金がもらえれば、まともな生活が保障されるでしょう」と話す。前年の賃金交渉の際にも、組合側は今回のと近い、177ドルを主張していたが、交渉を重ねるうちに組合の中でも意見が分かれた。大半

のメンバーは158ドルに変え、178ドルを主張しつづけたのは少数であった。結局は158ドルにも届かず、140ドルに落ち着いた。

ILO は先日これに関するレポートを発表。”カンボジアの縫製業界は、生産性を今よりあげるか、それとも賃金を低いままにおさえるか、どちらかの選択をするしかない”、2016年の140ドルに決まったが、これは貧困ラインをちゃんと上回っている”、といった内容であった。また、GMAC は、”賃金が高すぎるから工場が潰れている”、と主張。GMAC によれば、今年すでに70社が、賃金の要因により潰れたと言っている。しかし一方で、産業がうまくいかないのをすべて賃金が高いせい、というのはアンフェアだ、と主張する人もいる。例えば NGO の人権団体 Solidarity Center の William Conklin 氏は、「賃金は、生産コストにかかるほんの一部です。この国の競争力が弱いことが、労働者や労働組合のせいにはされず、なぜでしょう」と疑問を投げかけ、「カンボジアの電気代や輸送コストは高いです。これらが解決されない限り、競争力は伸びないでしょう。また、もっと設備に投資したり、労働者たちに適切なトレーニングを施すべきです。それをやらないで、賃金だけを問題にするのはおかしいと思います」と話した。

また、賃金交渉のありかたそのものを見直すべきだ、という意見もある。”毎年の賃金交渉を行う代わりに、組合も雇用者も、いつでも話し合いができる状態を保つべきだ”、と発表したのは、国際学術誌だ。記事を書いたのはカンボジアの技術大学。記事では、カンボジアでは、組合と事業主が円滑に話し合いを進めていくためのやり方やツールが出来上がっていないこと、また、組合の多くが事業主と対等に話し合うための能力を持っていないことなどが指摘された。『カンボジアの縫製業界ではとても多くの労働組合が存在しているが、いくつかは何の力も持たず資金もなく、どうして存在しているのかわからないほど。それに、賄賂や政治的圧力の要因で、なぜか違いが競争しあっている』とある。しかし政府は、今年の賃金交渉はうまくいくと、前向きに見ている。労務省の Ith Sam Heng 氏は、「労働者も納得し、工場経営にとっても無理のない額を決められるでしょう」と話した。

②9/8 GMAC、最低賃金は3パーセントアップ

GMAC は昨日、労務省の Ith Sam Heng 氏に書類を提出し、その中で、来年の縫製業界の最低賃金は144.20ドルが望ましい、と伝えた。数日前に179.60ドルを提出した組合団体は、金額は政府が行った一般世帯の平均出費額を参考にしたもの、と主張したが、GMAC は、それはインフレ率の変動によるものなので、実質賃金に反映することができない、と話した。「この交渉額には、インフレ率が反映されています」と Ken Loo 氏は話す。それぞれが提示している額は、今後、政府を含めて三者で重ねていく賃金交渉の立ち位置となる。こ賃金交渉はこの週末に始まり、1月まで数を重ねて行われていく予定だ。

GMAC が提案する144.20ドルは、現在の最低賃金140ドルを3%アップさせた額になる。3%というのは、組合団体とGMAC が予想する来年のインフレ率である。「縫製業の状況は芳しくありません。バイヤーからの受注は減っており、生産性も下がり、輸出率も減っています」と Loo 氏は綴る。先月、GMAC の Ly Tek Heng 氏は、「賃金が上がったせいで、国内では今年70社の工場が潰れています」、と話していた。しかしその数に対し、組合や政府は嘘ではないか、と疑問の声をあげていた。しかし労務の専門家によれば、賃金が低く多くの家族がこの最低賃金に頼って生活しているなかで、物価高騰のことだけを考えると問題を捉えるのはとても難しい、という。「もし最低賃金が十分にあれば、悪いことはないでしょう。でも実際そんなに高くはないのです。賃金は稼いでる本人だけのものではなく、家族全体をサポートする必要があります」と NGO の人権団体 Solidarity Centre の William Conklin 氏は話した。

労働組合は、自分たちの交渉金額について、まずはスタートポイントだと話す。「毎年、GMAC は低い賃金を提案して状況をより悪くしようとしています」、と Cambodian Alliance of Trade Unions (CATU) の代表 Yang Sophorn さんは話した。「いくつかの工場が潰れたとしても、逆に新しく始める会社もあるでしょう。労働者たちの賃金は、毎年上がっていくのが当たり前です」と話した。

③9/12 最低賃金交渉、始まる



労務省は来年の最低賃金の交渉額として、最初の提案を148.20ドルに定めた。三者会談は金曜日から始まっており、組合団体のなかには、妥協して179ドルから下げてもよい、という意見を改める声すでに上がっている。政府・組合・事業主ら合計16人の代表が出席し、プノンペン市内で初めての賃金交渉会議が始まった。「これが私たちの提案というわけではありません。いまはまだ7つの項目における変化の値を見ているだけで、それによると5.83パーセントでした。148.20ドルという額はそこから計算した結果です」、と話した。これは組合側の交渉額とはほど遠く、事業者側の交渉額とかなり近い。

労務省の概算は、生活コストや物価上昇率、生産性や雇用の与える影響など、経済・社会的な7つの要因を踏まえて考えられたものだ。労働組合側は、生活コストの調査結果を参考に179.60ドルを提案し、事業者側は、インフレ率を参考に144.20ドルを提案している。自由貿易組合は当初は他の労働組合と意見を同じにしていたが、いまは自分たちの

意見 183 ドルを掲げて立場を別にしている。Sour 氏は、「労務省の推定した金額に合わせて妥協するかどうかは、組合側と事業者側、それぞれに委ねられます」、と話した。

労務省は、3 者会合のあとに組合側と面会しており、また、金曜日には事業者側と面会する予定にしている。Sour 氏は、「労務省はそれぞれがどういう理由で交渉金額を出してきたのか、じっくり話を聞こうとしています。金額についてはまだ先の話です。今は、彼らのアイデアを理解するのが先決だと思っています」、と話した。しかし金曜日の交渉のなかで、3 者の提示する金額にあまりに差が開きすぎているため、組合側は他の 2 者に合わせて金額を低くするかもしれない、と Collective Union of Movement of Worker's 代表の Pay Sina さんは話した。「私の団体も、179.60 ドルから額を落とすかどうか、話し合おうと思っています」、と話した。

また、Cambodia Federation Independent Trade Union の代表 Tep Kimcanary 氏は、「すべての組合に、意見を尊重する権利があります。でも、それが全員に認められないと意味ありませんから」、と話した。NGO 人権団体 Solidarity Center の代表 William Conklin 氏は、「まだ交渉の始まりにすぎませんが、労働者たちの満足のいく額で終わるを願っています」、と話す。また、賃金交渉に参加した救国党のサムランシー党首は、現在の最低賃金 140 ドルがでは生活が難しいこと、そのため、自分は 180 ドルをプッシュすること、などを発表した。物価が高騰していること、社会福祉が整備されていないことが、労働者たちの生活をより厳しいものにしてえる、と話した。

④縫製業の労働者、手当が非課税に

カンボジア財務経済省は、縫製業に従事する労働者の手当を非課税にする措置を始めた。来年から適用される法定最低賃金が労組の主張よりも低くなったため、免税措置で負担を軽減させる狙いがあるようだ。6 日から適用を開始した。交通費や宿泊施設、健康保険などにかかる税金が免税となる。ただ、オウン・ポンモニラット財務経済相は「免税措置は工場の経営者が届け出る必要がある」と説明した。同相は所得税について、引き続き支払う必要があるとも強調した。所得税の税率は、月額給与が 200～300 米ドル(約 2 万～3 万円)の場合 5% となる。月 301 米ドル～2,000 米ドルは 10%、月 2001～3,000 米ドルは 15%、月 3,001 米ドル以上は 20% がそれぞれ課税されている。手当の免税措置には、来年から縫製業に適用される法定最低賃金に関係しているようだ。政府は先月末、16 年比で 9.3% 増となる月 153 米ドルに設定することを決めた。労組側は最終的に 171 米ドルまで妥協したが、交渉額とは大きな隔たりが残っている。ただ、労組側は今後のストは実施しない見通し。ある労組は「労働者は 70% が落胆しているが、政府の決定に従うしかない」と述べた。

5. ユニクロ委託先不当解雇か

10/13、人権団体「ヒューマンライツ・ナウ」(東京)は、東京都内で記者会見し、カジュアル衣料品店「ユニクロ」の製品を生産するカンボジアの委託先工場で、ストライキに参加した労働者ら 250 人以上が「不当に解雇された」と指摘した。伊藤和子事務局長は「結社の自由という基本的人権に対する侵害で、(ユニクロを運営する)ファーストリテイリングは是正する責任がある」と主張。ファースト社は取材に対し「労働争議の発生は認識している。工場には従業員との対話を通じて和解するよう求めている」と説明した。ヒューマンライツ・ナウの説明によると、工場は 2015 年 9 月、労働組合での活動を理由に労働者約 50 人を解雇。さらに、抗議のためストライキした 200 人以上を 16 年 2 月に解雇した。一部の労働者の訴えに対し、現地の仲裁評議会は解雇を無効と判断する一方、経営側が起こした訴訟では、裁判所が労働者の解雇を有効としたケースがあったという。人権団体側は、現地調査の結果、この工場の労働者から「室温が高く、倒れる労働者がいる。使用する洗剤は強い刺激臭を伴うが、息苦しいためマスクは誰も着けていない。ゴーグルは支給されていない」との証言も得たとしている。ユニクロ製品を生産する海外工場を巡り、ヒューマンライツ・ナウは 15 年 1 月、中国の下請け工場で長時間労働の常態化などがあると指摘した。

6. 9/1 日本の外国人技能実習生、帰国を要請

日本の神戸ヒューマンサービスで働いていた外国人技能実習生のカンボジア人 5 人が、仕事を始めて 8 ヶ月目の時点でカンボジアへの送還を大使館に要望した。外務省からの発表によると、5 人は日本で土木作業などを行うため複数の県に別れて派遣されていたが、在日本カンボジア大使館に連絡をとり、仕事が過酷であると訴え、帰国できるよう支援を要請したという。「仕事が困難だったようです」と外務省のスポークスマン Chun Sounry さんは話した。「日本の会社は法律に忠実ですので、無理やり残業を強いられていた、ということはないと思います」と話した。会社からのコメントはなかった。

7. 9/2 日本大使館、3 つの州で電気網を整備

日本大使館は水曜日、スバイリエンとココン、バンテアイミエンチェイの電気網を増やす 870 万ドル規模のプロジェクトを発表した。電線は、南部経済回廊(ホーチミンとプノンペンとバンコクをつなぐ)での電気供給を安定化させること、

また、貿易を低コスト、スピーディーにすることを目的とする。契約は外務省の Prak Sokhon 氏と日本大使館の隈丸大使の間で行われた。外務省のスポークスマンは「プロジェクトのサポートは鉱工・エネルギー省が担当しますので、詳細はよくわかりません」と話し、鉱工・エネルギー省のスポークスマンは、「この件の質問にはまだ答えられません」と話した。

8. 9/7 プノンペンで手榴弾が爆発、3人負傷



プノンペンのボンケンコン地区ストリート 163 で、昨日の夜 7 時 40 分ごろ手榴弾の爆発があり、少なくとも 3 人が怪我をした。目撃者の証言によると、レクサスの後ろを走っていたオートバイが、突然手榴弾を車の下に投げ込んだという。車は一部破壊されたが運転手は無傷で、ターゲットは無差別だったと思われる。警察の話では、被害者の 1 人は教師をしている 35 歳のインド人女性で、腰を負傷し病院に運ばれたという。残り 2 人は 37 歳のカンボジア人女性と 38 歳のベトナム系カンボジア人男性だ。それぞ

れ別の病院で治療をうけた。「いま事件を調査しており、犯人を探しています」、と警察官の Pou Davy さんは話した。自治体は一時的にこのストリートを閉鎖。近くに暮らす住人の一人は、事件の際現場で、地面に小さなくぼみが出来ているのと、女性が背中から血を流しているのを見たという。10 分後には救急車が到着していた。

9. SBI と出光クレジット、技能人材向け融資

9/30、SBIホールディングスは、出光興産系の出光クレジットと提携し、カンボジアから来日する技能実習生を対象に共同融資事業を開始することで合意したと発表した。日本の一般的な金利水準に比べ、高金利で借り入れている実習生が多いため、金利を抑えて融資する考えだ。

10. 初の有料駐車場 ソナトラ、3年で 30カ所設置目指す

プノンペンで、官民連合で進める国内初の本格的な有料駐車場が注目を集めている。街中で横行する違法駐車車の減少や渋滞緩和に役立つことが期待されているほか、路上駐車よりも安全性が高いとして中間層への理解が広がり始めている。首都政府から運営を委託された地場と日本の合弁企業ソナトラ・グループは、今後3年で設置場所を 30カ所に増やす計画だ。

11. JFEスチールが無審査特許 カンボジアで初、事業開拓に布石

日本で取得した特許技術をカンボジアでも無審査で特許として認める政府間の枠組みの下、JFEスチールが申請していた特許が登録されたことが分かった。同枠組みで特許が登録されるのはJFEスチールが初めて。カンボジアでの独占権利の行使や特許使用料を受けることなどが可能になり、権利を侵害されることなく、事業戦略を描きやすくなる。東南アジアで模倣品や特許侵害への対策に苦心する日本企業が追随する可能性も出てきそうだ。

12. 最近の外資の進出状況

・中国の蘭石重装、製油所工事受注

上海証取に上場する石油化学プラント設備メーカーの蘭州蘭石重型装備(蘭石重装、甘粛省蘭州市)はこのほど、カンボジア石油化学会社(CPC)から石油精製所(年産500万トン)の第1期工事を設計・調達・建設(EPC)で受注した。受注額は約6億2000万米ドル。プレアシハヌーク州に減圧蒸留装置や分解装置などを建設し、2年以内に完工させる計画。蘭石重装にとって、海外から最大の受注案件となり、今回の受注を通じ、自社製石油プラントの輸出を強化する。

・コロワイド、牛角1号店を首都に7日開業

外食大手のコロワイドは、10月7日にカンボジア1号店となる焼き肉チェーン店「牛角」をプノンペンに開業する。外国人などをターゲットに月商1,000万円を目指し、今後5年で5店舗を出店する計画だ。

・スタバが3号店、首都中心部に7日開業

米コーヒーチェーンのスターバックス・コーヒーは、7日に3号店を開業する。プノンペン中心部の外国人が多く住むボンケンコン地区に新設し、カフェ文化の理解度が高い層を中心に需要を開拓していく考えだ。2階建ての新店舗は、イオンモールの入り口付近に設置した2号店(面積約200平方メートル)よりも広くなる見通し。香港の外食大手マキシム・グループ(美心食品)傘下のコーヒー・コンセプト(カンボジア)が運営する。

・東屋ホテルがカンボジア進出

ベトナムでホテルを多店舗展開する東屋ホテル(本社ホーチミン市)は、カンボジアに進出する。露天風呂や和朝食など日本式のサービスを武器に日本人の出張需要を開拓する。経済成長に伴って海外からの出張者が増え始めているカンボジアでは、日系ホテルの進出も目立つ。東屋ホテルはベトナムで培ったノウハウを生かして他社との差別化を図り、初年度に1億円の売上高を目指す。

・台湾の製靴受託大手、プノンペンで高層住宅

台湾の彰化県に本拠を置く製靴受託大手の佳奇集団(フォーカス)が、カンボジアで高層マンション事業に注力している。同社が首都プノンペンで初めて手掛けた高層マンション「スカイツリー」はほぼ完売するなど、好調な売れ行きをみせている。

・プノンペン港が越社と提携、サービス向上へ

10/11、プノンペン自治港(PPAP)は、ベトナムのベトサック・ポート・サービスと新たに提携すると発表した。輸送コンテナに関する保守、修理サービスを向上させる狙いだ。事業対象地域は、プノンペンの南 30 キロメートルに位置するカンダル州のLM 17 コンテナ・ターミナル。PPAPはサービスに必要な用地を提供し、ベトサックが輸送コンテナの保守・修理業務を担当する。

13. 資料 : 開店後2年 イオン現況 45社(28%)の店舗撤退・新規参入

	店名	国籍	業種
1	Secret Recipe	マレーシア	飲食
2	SWENSEN'S	アメリカ	飲食
3	beard papa's	日本	飲食
4	Minus One degree C	マレーシア	飲食
5	Yoguruppy	日本	飲食
6	SUCCO	日本	飲食
7	The SHOP	カンボジア	飲食
8	Cool Cup	台湾	飲食
9	SOMMANUS	タイ	飲食
10	Bon Bon	カンボジア	飲食
11	GINNOAN	日本	飲食
12	COSTA COFFEE	イギリス	飲食
13	Ya Kun Kaya Toast	シンガポール	飲食
14	Pao Pao	日本	飲食
15	DAKASI	台湾	飲食
16	Sticky	オーストラリア	飲食
17	KFC	アメリカ	飲食
18	F-PORT @ TOKYO	日本	飲食
19	wakana	日本	雑貨
20	The Pizza Company	タイ	飲食
21	Pedro	シンガポール	ファッション
22	Wacoal	日本	ファッション
23	G2000	台湾	ファッション
24	L'OCCITANE	イギリス	化粧品類
25	As-me ESTELLE	日本	アクセサリ
26	Le Marais	フランス	ファッション
27	TIME STATION NEO	日本	アクセサリ
28	Levi's	アメリカ	ファッション
29	FLORENTINO	スペイン	ファッション
30	Eclipse	マレーシア	ファッション
31	H.E. BY MANGO	スペイン	ファッション

※赤塗りつぶしは現在は撤退済み

※AMAZING CAMBODIA に改名

32	ETERE	イタリア	靴・鞆
33	VNC	マレーシア	靴・鞆
34	MANGO	スペイン	ファッション
35	LOWRYS FARM	日本	ファッション
36	FLAXUS TOKYO	日本	ファッション
37	BROWN Coffee and bakery	カンボジア	飲食
38	His&Her	タイ	ファッション
39	HOTYA	日本	飲食
40	ViTO pizzeria bar	日本	飲食
41	MUNICH Fresh Beer	カンボジア	飲食
42	AXARA	フランス	ファッション
43	Pierre Cardin & Valentino	フランス	ファッション
44	CAROLEE NEW YORK	アメリカ	アクセサリー
45	Watami Japanese Dining	日本	飲食
46	PENSHOPPE	フィリピン	ファッション
47	GIORDANO	香港	ファッション
48	Clarks	イギリス	靴・鞆
49	KHEMA	カンボジア	飲食
50	FOX Wine Bistro	カンボジア	飲食
51	ACLEDA Bank Plc	カンボジア	サービス
52	LAUNDRY STORE iClean	日本	サービス
53	E・S・P・A・D・A	タイ	ファッション
54	BONIA	マレーシア	靴・鞆
55	SEMBONIA	マレーシア	靴・鞆
56	CARINO	カンボジア	靴・鞆
57	Sanrio GIFT GATE	日本	雑貨
58	HIS	日本	サービス
59	adidas	ドイツ	ファッション
60	BYSI	シンガポール	ファッション
61	CarloRino	マレーシア	靴・鞆
62	2 to Go.info	カンボジア	サービス
63	U care pharma (pharmacy)	カンボジア	薬局
64	TOUS les JOURS	韓国	飲食
65	Money Exchange	カンボジア	サービス
66	Eric Kayser Café Bakery Paris	フランス	飲食
67	TOTO	カンボジア	飲食
68	La Dore	カンボジア	飲食
69	B-Quik	タイ	サービス
70	YAMAHA	日本	サービス
71	Car Fresh	日本	サービス
72	LOTTERIA	韓国	飲食
73	The Original Steakhouse	カンボジア	飲食
74	Itsuki Ramen	日本	飲食
75	C.P.	タイ	飲食
76	Asia Herb Association	タイ	サービス
77	TONI&GUY	イギリス	サービス
78	Wuttisak	タイ	サービス
79	Copine Line & Helio Nature	フランス	化粧品類

80	YVES ROCHER	フランス	化粧品類
81	too cool for school	韓国	化粧品類
82	TONY MOLY	韓国	化粧品類
83	Holika Holika	韓国	化粧品類
84	SKIN FOOD	韓国	化粧品類
85	K's Dental Clinic	日本	サービス
86	MI-A	日本	雑貨
87	V SKIN	韓国	化粧品類
88	DHC	日本	化粧品類
89	DEEP BLUE HEALTH	ニュージーランド	化粧品類
90	Elianto	マレーシア	化粧品類
91	CLASSIFY	タイ	ファッション
92	flipper	マレーシア	靴・鞆
93	FANCY	カンボジア	アクセサリ
94	Kiddies Edges	カンボジア	ファッション
95	Arno Sorel	フランス	化粧品類
96	Rohto	日本	化粧品類
97	Metallurgy Boutique	アメリカ	アクセサリ
98	PUMA	ドイツ	ファッション
99	the SAEM	韓国	化粧品類
100	Crystal Ball	日本	靴・鞆
101	Lily	香港	ファッション
102	SHERIDAN	オーストラリア	ホームファッション
103	Hello Bebe	韓国	雑貨
104	DAISO JAPAN	日本	雑貨
105	HomeSmart	カンボジア	ホームファッション
106	AEON MICROFINANCE	日本	サービス
107	Cellcard	カンボジア	サービス
108	Nojima	日本	家電
109	Gloria Jean's COFFEE	アメリカ	飲食
110	Monument Books	カンボジア	本
111	AKEMI UCHI	マレーシア	ホームファッション
112	Eye Care	カンボジア	メガネ
113	IBC	カンボジア	本
114	Lock & Lock	韓国	雑貨
115	KIDS PARK	カンボジア	アミューズメント
116	Château de sable	フランス	ファッション
117	Tiny Toes	タイ	ファッション
118	Toys&Me	カンボジア	玩具
119	Combi	日本	ベビー用品
120	The Coffee Bean & Tea Leaf	アメリカ	飲食
121	Monument Toys & Kids Kloset	カンボジア	玩具
122	VDL	韓国	化粧品類
123	3Q CUT	日本	サービス
124	THE FACE SHOP	韓国	化粧品類
125	NECK & NECK	スペイン	ファッション
126	Flormar	フランス	化粧品類

127	Treasure island	カンボジア	雑貨
128	FANCY Nail	カンボジア	サービス
129	Chatime	台湾	飲食
130	Hawaiian Pancake Factory	日本	飲食
131	TOKYO SEIRYO	日本	飲食
132	Caffè bene	韓国	飲食
133	Café de saon	日本	飲食
134	JAPAN ITEM KARIN	日本	飲食
135	IYO UDON	日本	飲食
136	YOSHINOYA	日本	飲食
137	Kushiage Kushisho	日本	飲食
138	BUFFET JIN	日本	飲食
139	NICKY ★JAPAN	日本	飲食
140	COPIN	日本	飲食
141	CURRY SHOP ZIPANG	日本	飲食
142	GINDACO	日本	飲食
143	Pepper Lunch	日本	飲食
144	S&P	タイ	飲食
145	the asian Kitchen	シンガポール	飲食
146	Kenny Rogers ROASTERS	マレーシア	飲食
147	The Lobster BAY	カンボジア	飲食
148	fish & Co	シンガポール	飲食
149	DREAM GAMES	日本	アミューズメント
150	Major Platinum Cineplex/ blu-O	タイ	アミューズメント
151	DREAM MUSIC	日本	アミューズメント
152	BURGER KING	アメリカ	飲食
153	Dairy Queen	アメリカ	飲食
154	MOMI & TOY'S	日本	飲食
155	SHABU SHABU	カンボジア	飲食
156	BLACK CANYON COFFEE	タイ	飲食
157	Miam Miam	マレーシア	飲食
158	GONG CHA	台湾	飲食
159	THE MING ROOM	カンボジア	飲食
160	Wang's Family Korean Restaurant	韓国	飲食
161	HIDE - CHAN RAMEN	日本	飲食
162	Kaihomaru	日本	飲食
163	PDA PRO	マレーシア	サービス
164	FINCH	日本	飲食
165	ICE PARK	カンボジア	アミューズメント

45 店舗が撤退 28%が撤退

以上